

# きれい 甲斐

No.79 FEBRUARY 2018

環境パートナーシップやまなしは、県民・事業者・行政のパートナーシップ（協働）のもと、団体間の連携や情報交換の場づくりなどを通じて、自主的な環境保全活動を積極的に展開していくことを目的として様々な活動を行っています。  
環境保全に関する活動を積極的に行っている団体、個人のみなさまのご入会をお待ちしています。

環境パートナーシップやまなし  
事務局 ●〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1丁目6-1 山梨県森林環境総務課内  
TEL.055-223-1657 FAX.055-223-1636 ✉sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp  
ホームページ [パートナーシップやまなし](#) [検索](#)



古紙配合率100%再生紙を使用しています

発行責任者 ●企画委員長 河野行秀

## やまなし環境活動推進ネットワーク フォーラムのご案内

環境パートナーシップやまなしでは、「やまなし環境活動推進ネットワークフォーラム」を（公財）やまなし環境財団と合同で開催します。

このネットワークフォーラムは、県内で環境保全に向けた活動を行っている個人・団体・企業等による活動発表を通じて、より多くの人たちが実践できる具体的な方法を考え合い、課題の解決に取り組んでいく機会とするとともに、参加者相互の情報交流とネットワークづくりの推進を図ることを目的としています。

当日は、（公財）やまなし環境財団の若宮賞の表彰式を行うほか、環境教育・自然保護を推進している団体や企業から、現在の活動内容や今後の活動方針、活動にあたっての課題などについて発表していただきます。その後、「未来に向かって ～子どもたちに何を残せるか～」をテーマに、各団体及び参加者が相互に交流を深めることを目的としたポスターセッション※を行います。

「ネットワークを広げたい」、「各団体の活動内容を知りたい」、「他の団体と一緒に活動を行いたい」という方、環境に興味をお持ちの方など、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

- ◆日時 平成30年2月18日（日） 午後1時～4時（受付は12時30分から）
- ◆会場 ぴゅあ総合（男女共同参画推進センター）甲府市朝気1-2-2 電話055-235-4171
- ◆参加費 無料
- ◆主催 環境パートナーシップやまなし、（公財）やまなし環境財団

### プログラム

- やまなし環境財団「若宮賞」表彰式・感謝状贈呈式 【午後1時～1時35分】  
やまなし環境美化推進ポスター・標語コンテスト 表彰式
  - リレートーク・ポスターセッション 【午後1時40分～15時50分】
- リレートーク発表団体
- ①富士山アウトドアミュージアム ②山梨県自然保護教育振興会

※ポスターセッション：参加者が自由に見て回れるようにポスターを掲示し、その脇で発表者がポスター内容の説明や質疑応答を行うことで、発表者と参加者の間で情報共有やアイデアの交換等ができます。

#### 参加申込

参加希望者は、住所、氏名を記載した申込書（様式自由）を下記事務局あてに送付（FAX・E-mail可）してください。

- 【申込先】 環境パートナーシップやまなし事務局  
TEL:055-223-1657 FAX:055-223-1636  
E-mail sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp  
〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 山梨県森林環境部森林環境総務課内
- 【申込締切】 平成30年2月13日（火）

※ 駐車台数に限りがありますので、お車をご利用の方は、できるだけ乗り合わせてお越しくくださいますようご協力をお願いします。

## 県民の日記念行事に出展しました

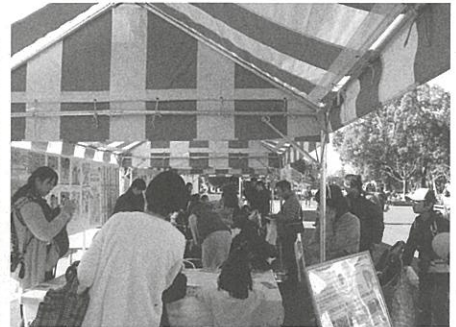
11月18日、19日の両日、小瀬スポーツ公園で開催された「県民の日記念行事」に環境パートナーシップやまなしが  
出展しました。

環境広場に設置した環境パートナーシップやまなしのブース内では、両日にかけて「エコライフお絵かき・川柳コンテ  
スト2017」の入賞作品を展示  
するとともに、環境活動に関す  
る普及啓発を行いました。

環境パートナーシップやま  
なしのブースの隣では、(公財)や  
まなし環境財団が、中学生以下  
を対象に自分だけのマイバッグ  
を作る「マイバッグお絵かき大  
会」を開催し、行列ができるほ  
ど子どもたちに人気がありまし  
た。



入賞作品の展示



お絵かき大会の様子

## エコライフお絵かき・川柳コンテスト2017の表彰式を実施しました

「エコライフお絵かき川柳・コンテスト」の表彰式を、11月18日(土)午後1時15分から、県民の日の会場(体育館  
サブアリーナ)において開催しました。

当日は、ご家族や多くの来場者が見守る中、最初は緊張した面持ちだった受賞者の皆様でしたが、授与後は思わず笑  
顔がこぼれていました。



冒頭、坂本会長から  
挨拶がありました



賞状授与の様子

式の冒頭に、主催者代表の  
坂本会長から、「エコライフの  
絵を描くことで学んだことを、  
家族や友達と一緒に広めて  
いってほしい」と挨拶がありま  
したとおり、この取り組みを  
きっかけにエコライフの輪が広  
がっていく、そんな期待にあふ  
れた表彰式でした。

## ゴミ持ち帰りパレードを行いました

県民の日記念行事が、ゴミの出ないイベントとなるように、ゴミ持ち帰りのためのキャンペーンとして、両日も午後2  
時30分から約30分、ゴミの持ち帰りパレードを行いました。2日間で延べ60名の方が参加して、手作りのプラカード  
や横断幕を持ちながら来場者にごみの持ち帰りやごみの減量などを呼びかけました。



参加した皆様と記念撮影



ゆるキャラにも協力してもらいました

今年は、パルシステム山梨  
のこんせんくん、(公社)や  
まなし観光推進機構の武田  
菱丸、山梨県のモックンな  
ど、多くのキャラクターもパ  
レードに参加し、注目度も抜  
群でした。

# COLUMN

## コラム 萩原 智子



数年前、高校生と一緒に地球温暖化問題について考える「インターハイ クールアースプロジェクト」に出席しました。スポーツができる豊かな環境保全について、どのような取り組みを行っていくか意見交換しました。インターハイに出場する選手を含め、大会に関わるすべての人に向けた「インターハイ クールアース憲章」も採択され、「スポーツ活動が出来ることへの感謝の気持ち」、「スポーツができる環境を守ること」、「大会に関わる人々へ環境の大切さを伝える」という内容が提示されました。高校生達は、日常生活やスポーツ活動の現場に視点を置き、アイデアを披露。地球温暖化という大きな問題について、身近から出来ることを始めようと意識を高めている姿に嬉しくなりました。

私は、今まで様々な環境の中で泳いできました。白く濁ったプール、緑色に染まったプール、虫がたくさん浮いているプール・・・正直、世界には最高の環境を求めるのが難しい場合もありました。しかしその経験をしたことで、日本の環境がどれだけ素晴らしいのかを実感することができたのです。

私たちは素晴らしい環境で生活をし、スポーツ活動にも取り組んでいます。世界には日本の「当たり前」でスポーツが出来る国は少ないのが現状です。スポーツと環境は、密接に関わっています。「当たり前は存在しない」「全ての環境に感謝」の気持ちを持って取り組むことで、私たちがやらなければならないことが明確になってくると思います。

### Profile

#### プロフィール

名前 萩原智子 (はぎわら・ともこ)  
生年月日 1980年4月13日  
肩書 日本水泳連盟理事  
出身地 山梨

出身校 山梨学院大学付属高等学校  
山梨学院大学  
山梨学院大学大学院

中学3年生時に、海外遠征カナダ選手権200m背泳ぎで、当時、日本歴代2位となる日本中学新記録樹立。

高校インターハイでは、200m背泳ぎで、3連覇達成。同年アジア競技大会では、個人、リレー種目で、3個の金メダルを獲得。

2000年シドニー五輪、200m背泳ぎ4位、200m個人メドレー8位入賞。2002年日本選手権では、100m、200m自由形、200m背泳ぎ、200m個人メドレーで史上初の4冠達成。「ハギトモ」の愛称で親しまれ、2004年現役引退。5年の歳月を経て、2009年現役復帰宣言。復帰レースとなった新潟国民体育大会では大会新記録で優勝。

翌年2010年には、30歳にして日本代表に振り返った。同年、ワールドカップ東京大会で50m自由形、100m個人メドレーで、短水路日本新記録を樹立。

2012年2月のJAPAN OPENでは、50m自由形で短水路日本記録を樹立。

2013年6月、日本水泳連盟理事に就任。

2015年、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員に就任。

現在は、テレビ・ラジオ出演や水泳の解説のほか、自ら現場に行き取材を行い、ライターとしても活動の幅を広げている。

メディア出演のほかにも、これまでの人生経験をもとに講演活動を行うほか、改めて、自身を育ててくれた「水」に感謝し、水泳教室はもとより、「水の大切さ」や「水の教育」にも取り組む水でエデュケーション・コミュニケーションする「水ケーション」の活動にも注力している。また山梨県、福島県、愛知県で水泳大会「萩原智子杯」も開催している。

## ●投稿募集中

### 【会員紹介コーナー】

①A5判程度で、原稿と写真等を入れて構成してください。②団体等の名称、所在地（事務局または事務所）、連絡先を必ずお書きください。③内容は、活動紹介やPRなど自由です。④締め切りは特にありません。

### 【行事予定】

○主催団体名、日時、場所、内容、申込み方法、連絡先等をお教えてください。

# 『すべてはみなさまの笑顔のために、 食品や水質の安心・安全をサポートします』

一般社団法人 山梨県食品衛生協会

私たち「山梨県食品衛生協会」は、食品業界の自主衛生管理向上を目指し、昭和24年4月に設立されました。昭和48年11月に社団法人山梨県食品衛生協会として、さらに平成25年4月に一般社団法人山梨県食品衛生協会となりました。

日頃、会員の皆様をはじめあらゆる皆様方とともに、飲食に起因する危害の発生防止など食品の安心・安全に努めています。

**【食品衛生協会】…県民の皆様のため、食品衛生の普及・啓発を推進しています。**

## 【主な事業】

- 食品衛生責任者講習会の開催
- 食の安心・安全五つ星事業
- フグ取扱責任者講習会の開催
- 食品営業賠償共済制度加入推進
- 表彰制度(山梨県食品衛生大会開催等)
- 食品衛生指導員活動  
(各施設への巡回指導等)
- 各種衛生講習会の開催  
(手洗いマイスター認定、ノロウイルス対策等)



平成29年度  
山梨県食品衛生大会

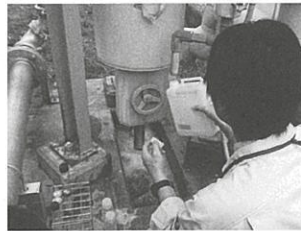


食品営業施設での  
衛生講習会

**【検査センター】…高い技術力で信頼性のある検査結果をご提供しています。**

## 【主な事業】

- 食品に関する検査  
食品の安全性が問われる昨今、栄養表示、賞味期限設定のための検査や法令で定められた各種検査を行っています。(例：微生物検査、理化学検査、異物検査等)
- 水質に関する検査  
生命にとって必要不可欠で大切な水について、法令に適合しているか各種検査を行っています。(例：水道、飲料、プール、井戸、浴場、河川、排水等の検査、温泉分析等)
- 調理施設・製造工場の衛生検査  
より良い衛生管理のために拭き取り検査や衛生指導を行い、食中毒防止に向けた指導・助言を行なっています。(例：衛生検査、衛生指導、HACCP手法の確立・運用確認等)
- HACCP導入コンサルタント事業  
HACCP方式による自主衛生管理の義務化を見据え、山梨県の「危害分析・重要管理点方式の管理運営基準(HACCP導入型基準)」への届出のサポートを行っています。
- 各種講習会や広報紙の発行  
食品営業施設や水道事業者向けの講習会を実施したり各種広報紙を発行するなど、あらゆる情報を提供しています。(HACCP基礎研修会、水道水質管理研修会等)



現場での採水の様子



細菌検査の様子

ホームページ [山梨県食品衛生協会](#) 検索